



講座のご案内

2020年12月号 電話 ファックス 048-866-9466

講座へは、このチラシを見た方どなたでも参加ができます。

こんにちは、大人の学校です。

『人生100年時代に考える住まいの連続講座』全4回、NPO木の家だいきとの共催講座が終了しました。オンラインと会場とのハイブリッド開催など大人の学校としても初めての試みとなりましたが、無事に終えることができ関係者の皆様に感謝いたします。

今号では、第4回の講座の報告と、10月～11月にかけて開催した初心者向けのZoom学習会の報告を掲載しました。ご一読ください。

第4回 11/17 (火)
住まいを丈夫で長持ちさせるための自分でできる点検ポイント
一社)住宅医協会理事
滝口泰弘さん



自主点検の箇所を、オリジナルの冊子『住まいの点検かるた』で示してくださいました。点検ポイントや自分で直せるところとプロにお任せするところなどを、写真や豊富な実例・体験からわかりやすく解説していただきました。

主に木造住宅の致命傷の原因は、水(雨水・漏水・湿気)と生物(シロアリ・木材腐朽菌のきのこ)とのこと。また、現代の建築は、省エネ、断熱で家の隙間を作らず「暖かい魔法瓶」ともいわれますが、どこか1か所でも穴やひびができて、とても弱いそうです。

日頃から、庭掃除と一緒に建物の外周りをぐるりと見て点検、室内も掃除のついでに点検がお勧めだそうです。(報告:飯田)



開催報告

初心者のためのZoom学習会〈基礎編〉〈実践編〉

2020年10月31日(土)、11月14日(土)共に13:30~15:30

講師:秋本 創さん(NPO法人埼玉情報センター事務局次長、浦和経済新聞記者)

コロナ禍の中、自宅でパソコンやスマホ等を使ってできるオンライン会議の具体的な参加方法や、主催者としての運営方法などを学びました。感染リスクを減らす工夫をしての会場開催で、基礎編と実践編に分けた2回の学習会としました。

基礎編:「Zoom会議(オンラインミーティング)に参加する」を到達点としました。参加者が持参したパソコンやスマホ、タブレットなどを使い、Zoomのアプリをインストールするところから実際の会議への参加の仕方、画面の様子などを講師が説明し、参加者にも体験してもらいました。

実践編:基礎編の宿題の「Zoomのアカウントを取得しておく」は、すんなりとできた方がいた反面、なかなかうまくできなかった方もいて、まずはそこから講師にそれぞれ見てもらいました。その後、主催者となった場合の画面の確認や主催者としてできること等を学び、最後に

参加者同士が組んでそれぞれ主催者・参加者に切り合いながらの体験をしました。

今回の参加者は20名ほど、シニアの方が多く皆さんとても熱心に参加されていました。新型コロナウイルスの感染拡大がなかなか収まらない中では、このようなリモートで人とつながる技術を習得していると、何かと心強いのではないのでしょうか?また、そのためにもこのような学習の場が求められていることを、スタッフ一同ひしひしと感じたことでした。(報告:雫石)



この学習会は、さいたま市の新型コロナウイルス感染症に関する事業助成を活用して開催しました。

コロナ禍においても地域で学びたい！ 大人の学校の講師派遣をご利用ください

オンラインでの講座についてもご相談ください♪

大人の学校では、地域の学びを応援する講師派遣のしくみを用意しています。身近な場所で講座の開催を計画する際には、ぜひ大人の学校にご相談ください。大人の学校のスタッフが講師派遣の仕組みや手続き、費用について説明いたします。納得いただけましたらご希望にそってコーディネートを行います。ご相談は無料ですので、安心してご連絡ください。

■概要

講座の所要時間は約2時間が基本です。

- 必要な費用
1. 講師料 6,000円～
 2. 講師の交通費（実費）
 3. コーディネート料 2,000円～
 4. そのほか講師が用意したもの

■講師派遣〈例〉

【食関係】

玄米ライフ、だしの基本、手作りベーコン、おやつ、韓国家庭料理

【住まいの関係】

住まいの自己点検、木を活かしたりフォーム、住環境を整える杉の活用

【健康関係】

自分でできる足もみ、耳ツボマッサージ、ツボの教室、操体法、タイ式ヨガ

【生活関係】

手作りせっけんワークショップ、虫除けスプレー&かゆみ止めクリーム作り

【老い支度関係】

収納や整理、お片付け、女性のための相続教室、成年後見制度を学ぶ



左上から時計周りに「フェイスマッサージ」「女性のための相続教室」「耳ツボマッサージ」「足もみ教室」「手作りせっけん」「韓国家庭料理」

◆大人の学校スタッフのつぶやき◆

「つぶやく」をスマホで調べると、1.小さい声でひとりごとを言う 2.ツイートするとある。現代の「つぶやき」は、ツイッターでの発信という意味に使われることが多いかもしれない。

2015年、安保法制反対の運動が始まった時、正しい情報を得たいと思い上智大学の中野晃一先生のフォローを始めた。機械恐怖症的にパソコンやスマホが苦手な私だが、それ以来フォロー数は次第に増えて、今は36のアカウントをフォローしている。新聞やテレビが報じない情報や報道の裏にあるものを知るために、私にとってツイッターはなくてはならないものになっている。昨年12月、大人の学校で講演して下さった翻訳家の齋藤真理子さんのツイートは毎日の楽しみだ。

それにしてもこれだけ毎日他の人のつぶやきを読んでいるにもかかわらず、私自身はこれまでにひと言もつぶやいたことがないというのは、やはり恐怖症のせいなのだろうか。
(くまちゃん)



お問い合わせ先

NPO 法人 大人の学校

336-0021 さいたま市南区别所 5-1-11

電話/ファックス 048-866-9466

メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

お知らせ

大人の学校の事務所が2021年1月に川口市に移転します。上記への連絡は年内可能です。

<http://www.otonanogakkou.org/>